

能楽 豆知識

能楽とは

約七百年の間、一度も絶えることなく演じられてきた日本を代表する伝統芸能であり、「能」と「狂言」を合わせて、「能楽」と呼びます。

能とは

「能面（または面）」と呼ばれる独特の面を使う仮面劇で、セリフに当たる「謡（うたい）」とそれに伴う「型（演技）」と「舞」から成る歌舞劇、音楽劇です。

また、音楽を担当する囃子方は、笛・小鼓・大鼓・太鼓の四種類の楽器から構成されています。

仕舞とは

能一曲の中で、一定の見せ場を地謡に合わせて舞う、能の演奏形式。舞い手は、面・装束をつけずに、紋服または袴（かみしも）姿で、仕舞扇だけを持って舞います。

狂言とは

型（演技）と室町時代の言葉の面影を残すセリフから成る台詞劇です。

基本、素顔で演じ、特別な役の場合に「狂言面」を使用します。

庶民の日常を明るく描き、笑いを誘う失敗談から、しみじみと趣のあるストーリーまで、曲目は多岐にわたります。



文化の森 能楽へのご招待

小鍛冶白頭

狂言 因幡堂

令和四年三月十九日（土）

時間 ● 午後二時開演（開場午後一時十五分）

会場 ● 徳島県立二十一世紀館 すぐちくん森のシアター

定員 ● 五〇〇名（先着順）

入場無料・事前申込不要

主催・徳島県立二十一世紀館

新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、中止または内容を変更する場合があります。

解説

橋本 ハル子

難波 波

仕舞

浦部 幸裕

吉田 篤史

吉浪 壽晃

寺澤 幸祐

地謡

宮本 茂樹

深野 貴彦

笠田 祐樹

寺澤 拓海

因幡堂

狂言

男

茂山 茂

女房

鈴木 実

後見

井口 竜也

能

休憩（一〇分）

童子
稲荷明神 井上 裕久

小鍛冶

白頭

三條宗近 有松 遼一

大鼓 山本 寿弥

太鼓 中田 弘美

敦

橋道成 岡 充

小鼓 成田 奏

笛 齊藤 敦

間 宗近ノ從者 井口 竜也

後見

吉田 篤史

寺澤 拓海

深野 貴彦

附 祝言

寺澤 幸祐

地謡 笠田 祐樹

宮本 茂樹

浦部 幸裕



ひろひさ 井上 裕久

観世流シテ方 京都市在住
二十五世宗家故観世左近・
二十六世宗家観世清和及び
父九世故井上嘉介に師事
国指定重要無形文化財「能楽」技能認定者
能楽協会理事他役職多数
平成三十一年一月 京都市文化賞功労賞受賞

終演予定午後四時頃

能【小鍛冶（こかじ）】あらすじ

ある夜、一条天皇は夢の中で不思議なお告げを受けました。京都三条の小鍛冶宗近に剣を打たせよと言うのです。剣を打てとの宣旨（天皇の命令）を伝えるため、臣下の橋道成は宗近の家を訪ねます。宗近は宣旨を引き受けますが、剣はひとりでは打つことができず、優れた相槌（鍛冶工が向かい合って共に槌をふるう者）が必要のため、どうしたものかと悩みます。そこで信仰する稲荷明神に祈願します。すると一人の童子が現われ、宗近に声をかけきつと貴方なら立派な剣を作ることができるでしょうと、宗近を励まします。そして、剣を打つ壇を準備して待てば、必ず現われて力添えをすると約束して姿を消します。家に戻った宗近は、支度を整え神に祈願します。そこへ、稲荷明神の狐が現われて宗近の相槌をつとめ、見事に剣が完成します。宗近が表に「小鍛冶宗近」、狐が裏に「小狐」と銘を打ち込み、二つ銘の剣「小狐丸」を橋道成に捧げ、狐は雲に飛び乗って稲荷山へと帰って行きます。後半、舞台正面先に注連縄（しめなわ）を張った一畳ほどの広さの台が置かれます。これは剣を打つ壇をあらわし、宗近と稲荷明神の狐が互いに槌を振るい、剣を打つ場面が大きな見どころとなっています。

難波【なにわ】

王仁の霊が数々の舞楽を奏で、音楽に引かれて天下を泰平に導く聖人が現れるであろうと告げ、御代を寿ぐ。

敦盛【あつもり】

一の谷で、十六歳という若さで熊谷次郎直実に討たれた平敦盛の霊が、戦いの場面を見せ、今では敵ではなく、法の友である蓮生（熊谷次郎直実）に回向を頼んで去っていく。

杜若【かきつばた】

杜若の精が、在原業平との縁を喜び、草木を含めてすべてを仏に導く法を授かり、悟りの境地を得たとして、夜明けと共に姿を消す。

歌占【うたうら】

神がかりになったように舞う男巫が、うつつなき様子を見せ、やがて狂気から覚めると、親子仲睦まじく故郷の伊勢へと帰っていく。

狂言【因幡堂（いなばどう）】

大酒飲みで世帯を顧みない妻に手を焼く夫は、妻が里帰りしたのを幸いに離縁状を送る。しかし一人では何かと不便だと因幡堂へ参り、薬師如来によい妻を授けてくだされと祈願すると・・・。

※会場での飲食、写真撮影、録音、録画は、ご遠慮ください。
※屋外で開催しますので、暖かい服装でご来場ください。

観覧者カード

○観覧人数 _____ 人

	氏名	住所（市町村名）	緊急連絡先（電話番号）
1			
2			
3			
4			
5			

【ご注意】

- ・当公演は、徳島県在住の方を対象に実施いたします。
- ・複数の氏名を記入された場合は、全員一緒にご入場ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、氏名・電話番号等記入いただいた個人情報を、必要に応じて保健所等の公的機関に提供することがありますので、ご了承ください。また、個人情報は、新型コロナウイルス感染症対策以外には使用いたしません。
- ・公演終了後一定期間（概ね1か月間）保管した後、適切に廃棄いたします。



1 観覧対象者

徳島県在住の方

2 定員

500名（先着順）

3 観覧の手続き

上記「観覧者カード」にご記入いただき、入場時に会場の受付にご提出ください。

4 その他（公演を中止する場合）

新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、中止となる場合があります。中止を決定した場合は、3月19日の午前10時までに県立21世紀館ホームページに掲載します。

5 お問い合わせ先

徳島県立21世紀館 企画広報担当
〒770-8070 徳島市八万町向寺山
TEL:088-668-1111 FAX:088-668-7196 メール:c21_iken@bunmori.tokushima.jp

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のご協力とお願い

- 来場時には、手指の消毒、マスクの着用、入場前の検温等にご協力ください。
- 次の項目に該当する場合は、ご来場をお控えください。
 - ・37.5度以上の発熱（平熱と比べて高い発熱）や以下の症状がある方
咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐等
 - ・「新型コロナウイルス感染症陽性」とPCR検査等で判定された者との濃厚接触がある方
 - ・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方等
- 当公演は、収容人数の50パーセント以下の客席数で実施を予定しています。
- 接触機会軽減のため、出演者へのプレゼントや差し入れ等はお控えください。
- 来場者から感染者等が発生した場合、感染拡大防止のため、観覧者カードに記載いただいた個人情報を、必要に応じて保健所等の公的機関に提供することがありますので、ご了承ください。